

2019年度 教員免許状更新講習日程一覧

1. 受講申込み手続

- 受付期間 2019年6月上旬から3週間程度（予定）
- 受付方法 WEBシステムからのみ受け付けをします。 ※申込みは先着順となります。

2. 受講料

必修領域講習（1講習 6時間）・・・・・・ 6,000円

選択必修領域講習（1講習 6時間）・・・・・・ 6,000円

選択領域講習（1講習 6時間）・・・・・・ 6,000円

必修領域講習×1講習と選択必修領域講習×1講習と選択領域講習×3講習の30時間では、
合計30,000円となります。

3. 講習時間、日程等

①講習時間

	受 付	オリエンテーション (5分)	1校時 (90分)	2校時 (90分)	昼食休憩 (50分)	3校時 (90分)	4校時 (90分)	アンケート
時 間	8:30～ 8:50	8:55～ 9:00	9:00～ 10:30	10:40～ 12:10	12:10～ 13:00	13:00～ 14:30	14:40～ 16:10	16:10～

※ 講習評価のアンケート調査を4校時終了後に実施します。

②講習日程

<必修領域講習>

講習名	講習日程	実施会場	受講人数
教育の最新事情	8月19日（月）	本学	160人

<選択必修領域講習>

講習名	講習日程	実施会場	主な受講対象者	受講人数
学校における危機管理上の課題	8月16日（金）	本学	幼稚園・小学校・中学校・高等学校・ 特別支援学校教諭	100人
教育の情報化 (ICTを利用した指導、情報モラルを含む)	8月16日（金）	本学	幼稚園・小学校・中学校・高等学校・ 特別支援学校教諭	60人

<選択領域講習>

講習名	講習日程	実施会場	履修認定 対象職種	主な受講対象者	受講人数
支援を要する生徒の職業自立を促す教育実践 ー職業リハビリテーションの基礎と技術ー	8月10日（土）	本学	教諭	中学校・高等学校・特別支援学校 (中学部・高等部) 教諭	30人
心を読みとるコミュニケーション	8月21日（水）	本学	教諭	小学校・中学校・高等学校教諭	50人
表現に役立つ描画材料の基礎 ※	8月23日（金）	本学	教諭	幼稚園・小学校教諭	15人
幼児を対象とした交通安全教育	8月23日（金）	本学	教諭	幼稚園教諭	40人
小学校国語科授業の「読み書き」における論理的思考	8月24日（土）	本学	教諭	小学校教諭	15人
子どもの保健 ークラス担任に知って欲しいことー	8月26日（月）	本学	教諭	幼稚園・小学校教諭	60人
発声を中心とした共通教材等の歌唱指導	8月31日（土）	本学	教諭	幼稚園・小学校・中学校（音楽） 教諭	40人

講習名	講習日程	実施会場	履修認定対象職種	主な受講対象者	受講人数
「教える」という行為について考えてみる	8月31日（土）	本学	教諭	幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教諭	30人
子どもに対する英語指導と異文化理解教育	9月21日（土）	本学	教諭	幼稚園・小学校・保育教諭	20人
表現に役立つ描画材料の基礎 ※	10月26日（土）	本学	教諭	幼稚園・小学校教諭	15人

※同様の内容の講習を開講します。

4. 講習内容

<必修領域講習>

講習名	教育の最新事情
講習の概要	以下の4項目の講習を行う。 ①国の教育政策の動向や世界の教育の動向について理解する。 ②教師の教育的愛情、専門性、倫理観や遵法精神、など社会的要請のあることを巡って教職について省察する。 ③幼児・児童の発達や生活に関する心理学の最新の知見及び特別支援教育に関する課題などについて理解する。 ④子どもの生活の変化を踏まえた課題について理解し、適切な支援方策について考察する。
試験方法	筆記試験
担当講師	佐竹 勝利（高松大学 発達科学部 教授） 中塚 勝俊（高松大学 発達科学部 教授） 松原 勝敏（高松大学 発達科学部 教授） 蓮本 和博（高松大学 発達科学部 講師） 山田 純子（高松大学 発達科学部 准教授） 山口 明日香（高松大学 発達科学部 准教授） 山本 幾代（高松短期大学 保育学科 准教授） 佐々木 利子（高松短期大学 保育学科 講師） 相馬 宗胤（高松短期大学 保育学科 助教）

<選択必修領域講習>

講習名	学校における危機管理上の課題
講習の概要	本授業は、学校（園）の危機的な事態の具体的な事例の分析等を通して、学校危機への事前予防、事後対応の両面について組織的にかつ関係機関等との連携のもとでいかに対応すべきか。その実践的な課題解決策の習得を図ることをねらいとする。期待される学習効果は、学校危機に関する全般的な知識と現実的課題への理解を深めることにより、多様な危機管理に対応できる実践的指導力が身につくことである。（例：学校事故、災害、保護者対応など）
試験方法	筆記試験
担当講師	阪根 健二（鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 教授）

講習名	教育の情報化（ICT を利用した指導、情報モラルを含む）
講習の概要	教育の情報化（ICT を利用した教科指導及びセキュリティーを含む学校事務における教育情報の活用）と情報教育（情報モラルを含む）の基本的考え方や学校教育におけるICTの最新動向、学校現場における情報教育の授業改善や教育改善を行うための具体的方策と留意点について演習を通して理解するとともに、実践活動で生かせる知識や技能を学ぶ。
試験方法	筆記試験
担当講師	佃 昌道（高松大学長、高松大学 経営学部 教授）

＜選択領域講習＞

講習名	支援を要する生徒の職業自立を促す教育実践－職業リハビリテーションの基礎と技術－
講習の概要	本講習では、高等学校や特別支援学校中学部及び高等部において、支援を要する生徒の職業自立を目指す取り組みにおいて求められる職業リハビリテーションの知識や関係機関との効果的な連携の工夫、基礎的な支援技法の獲得を目指します。
試験方法	筆記試験
担当講師	山口 明日香（高松大学 発達科学部 准教授）

講習名	心を読みとるコミュニケーション
講習の概要	人間関係の希薄化・価値観の多様化の時代における「心豊かなコミュニケーション」は、児童・生徒間だけでなく教師間にも求められています。「考える力」「感じる力」「表現する力」「行動する力」、さらに「悩み相談解決コミュニケーション能力」を身につけるために理論と演習を通じて、「心を読みとるコミュニケーション」の理解を行います。 ①グループコミュニケーション理論・演習 ②カウンセリング的（心を読み取る）コミュニケーション理論・演習
試験方法	筆記試験
担当講師	蓮井 孝夫（高松大学 非常勤講師）

講習名	表現に役立つ描画材料の基礎 ※講習内容は同様です。
講習の概要	普段、園や学校で何気なく使っている描画材料（絵具など）の基礎を学び、「表現」及び「図画工作」の発展的な創造活動にむすびつける。絵具の組成や顔料、展色剤、描画材料の歴史などの講義を行う。また受講者が絵具をつくる体験をしたり、つくった絵具で絵を描いたりする。
試験方法	筆記試験
担当講師	岡谷 崇史（高松短期大学 保育学科 講師）

講習名	幼児を対象とした交通安全教育
講習の概要	交通安全教育については、国家公安委員会『交通安全教育指針』において、幼児から高齢者までライフステージごとに身に付けるべき内容が示されており、それぞれ内容のレベルアップを目指すべし、とのことである。しかし、現場は多忙であり、交通安全にばかり時間を割くことはできないというのもまた事実であろう。そこで、本講習においては、限られた時間で幼児を対象とした交通安全教育のエッセンスを学べるよう配慮し、学修の内容を持ち帰って、幼児や家庭に交通安全意識と技能の向上を促すことができるような人材の育成を目指す。
試験方法	筆記試験
担当講師	正岡 利朗（高松大学 経営学部 教授） 高塚 順子（高松短期大学 秘書科 教授）

講習名	小学校国語科授業の「読み書き」における論理的思考
講習の概要	2003PISA ショックを境として小学校国語科の授業は大きく変化しました。しかし、物語作品の読解は、従来からの文章表現（叙述）から遊離した「思い入れ読み」がはびこっています。そこで、「ごんぎつね」「海の命」等の代表的な文学作品を取り上げ、文章表現に即した「読むこと」の指導を、〈私の学級でもやってみよう〉という具体的な形で提示します。大西忠治「構造読み」、向山洋一「分析批評」などの指導方法を紹介します。
試験方法	筆記試験
担当講師	秋山 達也（高松大学 発達科学部 准教授）

講習名	子どもの保健 ークラス担任に知って欲しいことー
講習の概要	成長発達の途上において各臓器にはさまざまな臨界期が存在しており、一度それが障害されると一生を決定づける非可逆的な変化が引き起される。子どもの身体や心の健康について、新生児期、乳幼児期からの重要性を理解して頂きたい。小児科医の立場から、(1)小さく生まれた子供たち、(2)親と子の関係性（特に母子相互作用の重要性）と母乳育児、(3)感染・免疫・予防接種、(4)子どもの生活習慣病について述べる。
試験方法	筆記試験
担当講師	磯部 健一（高松大学 発達科学部 教授）

講習名	発声を中心とした共通教材等の歌唱指導
講習の概要	四季折々の美しい情景や、細やかな心情を心豊かに表現した日本歌曲や、共通教材の歌唱を基礎的な発声法から高度なものまで、出来るだけ習得する事により完成度の高い指導を目指す。受講者が夫々唯一の楽器であることを認識し、日々の授業において自信と確信をもって、歌唱指導を行える様にする。
試験方法	実技考査
担当講師	藤原 フサエ（高松大学 発達科学部 教授） 水嶋 育（高松大学 発達科学部 准教授）

講習名	「教える」という行為について考える
講習の概要	本講習では、「学び」への転換が叫ばれている今、教員は「教える」という行為をどのように考えていけばよいのか、という問題について考えます。本講習は、「教える」技術の向上を目的とするものではありません。そうではなく、「教える」という行為をめぐって書かれた論考やケースを読み、その内容について受講者間で議論し合うことを通して、自分自身の実践を省察し、「教える」という行為に対するイメージを深めていくことを目指します。
試験方法	筆記試験
担当講師	相馬 宗胤（高松短期大学 保育学科 助教）

講習名	子どもに対する英語指導と異文化理解教育
講習の概要	外国語活動をめぐる最近の状況、異文化理解にかかわる様々な問題、子どもに英語を教えるための指導技術や教室英語など。
試験方法	筆記試験
担当講師	藤井 昭洋（高松大学 非常勤講師） Paul Batten（香川大学 教育学部 准教授）